

トーク
イベント

兄弟の視点と

2022年
2月26日(土) 14:00~15:30

増上寺 大殿地下1階 宝物展示室前ラウンジ
(港区『地域で共に生きる障害児・障害者アート展』会場内)

参加定員:15名 参加無料

事前にお申し込みが必要です。「お問合せ」をご覧ください。

※トークに参加されない方も自由に聴講していただけます。
※手話通訳が付きます。

〈出演者〉

【トークゲスト】

平山 匠

ひらやま・たくみ ● 美術家 / 彫刻家。1994年東京都生まれ。東京造形大学彫刻専攻卒業。東京藝術大学大学院美術教育研究室終了。創作活動を行う自閉症の兄を持ち、独自の彫刻制作のほかに、兄の作品をテーマにした制作も行っている。

【進行】

今井 夕華

いまい・ゆか ● 編集者 / ディレクター。1993年群馬県生まれ。多摩美術大学テキスタイルデザイン専攻卒業。2016年から「日本仕事百貨」の編集と、イベントスペース「リトルトーキョー」での企画運営を担当。2020年フリーランスに。

〈お問合せ〉

トーク参加をご希望の方は、[ライツのウェブページにある申し込みフォーム](#)(右のQRコードで読み取れます)からお申し込みいただくか、下記お問合せ先に、

①お名前 ②電話番号 ③メールアドレス ④参加人数をお知らせください。



本イベントに関するご質問などは、下記までお問合せください。

東京アール・ブリュットサポートセンター Rights
(社会福祉法人愛成会 法人企画事業部内) 担当: 松山・玉村

TEL: 03-5942-7259 FAX: 03-5942-7252

MAIL: rights@aisei.or.jp

〈新型コロナウイルス感染症対策のお願い〉 ご来場の際は、手指消毒・検温・マスクの着用など、感染症対策へのご協力をお願いいたします。また、感染状況により内容の変更・開催の中止をする場合がございます。ライツのウェブサイトまたはSNSで最新情報をご確認ください。

障害のある兄弟姉妹を持つ方々は、その兄弟姉妹とどのような関係で生活を送り、障害をどのように捉えているのでしょうか。絵画制作をする自閉症の兄と共に育ち、互いに影響を与え合いながら制作をしている美術家が、弟としての視点、またアーティストとしての視点から、障害者の芸術について語り、トークの後半では、参加者の皆さまと意見を交換しながら考えます。一緒に語りたという方は、是非ご参加ください。

作家
同士の
視点

視点

プログラムの最新情報はこちら

@rights.aisei rights-tokyo.com

主催: 東京アール・ブリュットサポートセンター Rights (令和3年度東京都障害者芸術文化活動支援センター)

協力: 特定非営利活動法人 虹色の風

